

## 安心アクセス サービス利用規約

### 第1章 総則

(本規約の目的)

第1条 本規約は、KDDI 株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する au one net 安心アクセスサービスの契約者の利用条件について定めます。

2 本規約は、沖縄セルラー電話株式会社が提供する au ひかりちゅら安心アクセスサービスの契約者の利用条件にも準用するものとし、この場合、本規約において「当社」を「沖縄セルラー電話株式会社」に、及び「au one net 安心アクセスサービス」を「au ひかりちゅら安心アクセスサービス」に、それぞれ読み替えるものとします。

3 契約者は、本規約を誠実に遵守するものとします。

(本規約の範囲)

第2条 本規約は契約者と当社との間の本サービスに関する一切の關係に適用します。

2 当社が本サービスの円滑な運用を図るため必要に応じて契約者に通知（当社のホームページ（<http://www.auone-net.jp>、又は <http://www.au-hikari.ne.jp/>）での掲載を含みます。以下同じとします。）する本サービスの利用に関する諸規程は、本規約の一部を構成するものとします。

(本規約の変更)

第3条 当社は本規約を契約者の承諾を得ることなく必要に応じて変更することがあります。

2 本規約の変更は、契約者に通知された時に効力を生じるものとします。

(定義)

第4条 本規約において、以下の用語は以下のことを意味します。

1 本サービス

トレンドマイクロ株式会社（以下「トレンドマイクロ」といいます。）の「InterScan WebManager ホームエディション」（これに係るマニュアル等のドキュメンテーションを含み、以下「本ソフト」といいます。）を用いて、特定のカテゴリに該当する Web サイトへのアクセスを制限することを可能にするサービスであって、当社が「au one net 安心アクセスサービス」の名称で提供するもの。

2 カテゴリ

トレンドマイクロが、日本の法令や文化、流行、お客様からのご要望等をもとにインターネットの Web サイトを分類したもの。

3 本契約

当社から本サービスの提供を受けるための契約。

#### 4 契約者

当社と本契約を締結している者。

#### 5 対象サービス利用契約者

次に掲げるサービス（以下「対象サービス」といいます。）の利用契約（以下「対象サービス利用契約」といいます。）を当社と締結している者。

(1) KDDI 株式会社の「インターネット接続サービス契約約款」に定めるインターネット接続サービス、「FTTH サービス契約約款」に定めるインターネットサービス（但し、「FTTH サービス契約約款」の料金表第 1（基本利用料）に定めるタイプⅣ及びタイプⅤに係るサービスを除きます）、又は「au one net コンテンツコース会員規約」に定める情報料回収代行サービス

(2) 沖縄セルラー電話株式会社の「FTTH サービス契約約款」に定めるインターネットサービス

#### 6 消費税相当額

消費税法（昭和 63 年法律第 108 号）及び同法に関する法令の規定に基づき課税される消費税の額並びに地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）及び同法に関する法令の規定に基づき課税される地方消費税の額。

#### 7 自営端末設備

対象サービス利用契約者が設置する端末設備

## 第 2 章 本サービスの提供

（本サービスの提供範囲）

第 5 条 本サービスは、対象サービスによるインターネットの利用にあたり、本ソフトを用いて、特定のカテゴリに該当する Web サイトへのアクセスを制限することを可能にするサービスです。アクセス制限可能な Web サイトは、トレンドマイクロが設定する 71 のカテゴリに該当するサイトとします。但し、本サービスは、当該カテゴリに属する全ての Web サイトの閲覧を制限できるものではなく、Web サイトその他の環境によってはアクセスの制限ができないものもあります。また、トレンドマイクロが設定するカテゴリは、契約者の承諾を得ることなく必要に応じて変更されることがあります。

2 当社は、本サービス及び本ソフトが契約者の特定の目的に適合すること、契約者の期待どおりの機能を有すること、その作動が中断されないこと、その作動に誤りがないこと、自営端末設備及びその中にインストールされているソフトウェア、データ等に悪影響を及ぼさないこと、その他アクセス制限の完全な機能を果たすことを保証するものではなく、本ソフトの物理的な紛失、事故及び誤用等に起因する契約者の損害につき一切の補償を行わないものとします。但し、当社の故意又は重大

な過失により生じた損害である場合には、この限りではありません。

- 3 契約者は、トレンドマイクロが設定するカテゴリに該当する Web サイトをアクセス制限の対象として選択することが可能です。当該カテゴリの設定においては、日本の法令や文化、流行、お客様からのご要望等をもとにトレンドマイクロが独自の基準による分類方式を採用し、一般的に有害なおそれがあるサイトだけではなく、各ご家庭でのインターネット利用に際し、お客様の判断にて不必要と思われる Web サイトへのアクセスを制限できるようなカテゴリがございます。
- 4 本サービスにより、ウイルス対策製品、パーソナルファイアウォールなどのセキュリティ製品をご使用中に、ウイルス対策製品が強制終了する、ブラウザが強制終了する、ネットワーク接続が出来なくなるなど、一部の機能、ソフトウェア等と共存できない可能性がございます。
- 5 当社は、本ソフトに関するサポートサービス（製品の最新情報の提供、障害及び不具合の復旧に関するメールでの問い合わせ対応）を提供するものとします。但し、本ソフトのバージョンアップがあった場合は、旧バージョンの本ソフトに対するサポートサービスの提供は、当該バージョンアップのあった日から 12 ヶ月が経過する日までとします。また、当社とトレンドマイクロとの本ソフトに関するサポートサービスに係る契約が終了した場合その他当社がトレンドマイクロから当該サポートサービスの提供を受けられなくなった場合には、その事由の如何を問わず、契約者に対する本ソフトに関するサポートサービスの提供も終了するものとします。
- 6 契約者は、本ソフトを、当社が別に定める方法により自営端末設備にダウンロードする必要があります。
- 7 本ソフトをインストールするための自営端末設備の条件は、当社が別に定めるとおりとします。

（提供区域）

第 6 条 本サービスの提供区域は、日本国内とします。また、契約者は、日本国外において本サービスを利用してはならないものとします。

### 第 3 章 本サービスの利用申込

（契約の単位）

第 7 条 契約者は、当社と締結している対象サービス利用契約 1 件につき、本契約を 10 件まで締結することができます。

（本サービスの利用申込）

第 8 条 本サービスの利用を希望する対象サービス利用者は、本規約の内容を承諾したうえで、当社所定の Web サイトにアクセスし、当該 Web サイトに定める方法に従って、当社に申し込むものとします。

2 当社は、本サービスの利用申込にあたり、自署捺印、運転免許証その他の公的機関が発行する身分証明書の提示又はその写しの提出等を求めることがあります。

(利用申込の承諾)

第9条 当社は本サービスの申込みがあった場合には、その内容を順次審査し、当社が承諾したことをもって、本契約が成立するものとします。

2 当社は、本サービスの利用申込者が次のいずれかに該当すると当社が判断した場合、その利用申込を承諾しないことがあります。

(1) 実在しないとき又はそのおそれがあるとき

(2) 本契約の数が第7条に定める上限を超えることとなる利用申込であるとき

(3) 対象サービス利用契約者でないとき

(4) 利用申込の際に虚偽の事項を入力し又は入力漏れがあるとき又は添付書類に不備があるとき

(5) 対象サービス利用契約に係る料金又は工事に関する費用の支払いを現に怠り又は怠るおそれがあるとき

(6) 第13条(利用に係る契約者の義務)又は第15条(物品の取り扱い及び知的財産権等)に違反するおそれがあるとき

(7) 過去に第17条(利用停止)又は第19条(当社による契約解除)の措置を受けたことがあるとき

(8) 本サービスを提供する当社の電気通信設備上又は業務運営上その申込を承諾することが著しく困難なとき

(9) その他、利用申込者が本サービスを利用することについて不相当であるとき。

3 利用申込の承諾後であっても、利用申込者が前項のいずれかに該当することが判明した場合、当社はその承諾を取り消すことがあります。

(届出事項の変更)

第10条 契約者は、その名称又は住所等に変更が生じた場合、当社所定の方法により、速やかにその旨を当社に届け出るものとします。

2 契約者は、前項のほか、本サービスの利用申込の際に届け出た内容に変更が生じた場合、当社所定の方法により、速やかにその旨を当社に届け出るものとします。

3 契約者が、前二項に基づく届出を怠ったことにより契約者に不測の不利益を被ったとしても、当社はその責任を一切負いません。また、契約者が前二項に基づく届出を怠ったことにより当社が契約者宛に発送した通知が到達せず、又は遅延した場合、当該通知は通常到達すべき時に契約者に到達したものとみなします。

(本サービスの内容変更)

第11条 当社は、必要に応じて契約者の許諾を得ることなく、本サービスの内容変更を行うことができるものとします。かかる変更は契約者に通知された時に効力を生じるものとします。

#### 第4章 遵守事項

(シリアル番号及びパスワードの管理責任)

第12条 契約者が本サービスを利用する際には、当社が本契約毎に1つ割り当て、契約者に通知するシリアル番号及び契約者が設定するパスワードを使用するものとします。契約者は所定の手続きにより、パスワードを変更することができます。

- 2 契約者は、シリアル番号及びパスワードを自己の責任において管理するものとし、その使用上の誤りまたは第三者による不正使用等により損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。契約者は本サービスにおいて契約者のシリアル番号及びパスワードが使用された場合、当社が、当該シリアル番号に対応する契約者が使用したものとみなし、本規約を適用することに合意するものとします。
- 3 契約者は、シリアル番号及びパスワードを第三者に使用させたり、貸与、譲渡等をしてはなりません。契約者はシリアル番号及びパスワードの盗難又第三者による使用の事実を知った場合、直ちにその旨を当社に連絡するものとします。その場合において、当社から指示あるときはそれに従うものとします。
- 4 契約者がシリアル番号又はパスワードを失念した場合、本サービスを利用できなくなることがあります。また、シリアル番号及びパスワードのお問い合わせについては当社指定の方法より必要事項を記載し、当社に申し込むこととします。当社は、自署捺印、運転免許証その他の公的機関が発行する身分証明書の提示又はその写の提出等を求めることがあります。
- 5 本サービスを利用可能な自営端末設備の数は、1つのシリアル番号について1台までとします。

(利用に係る契約者の義務)

第13条 契約者は、次の事項を遵守するものとします。

- (1) 有償、無償を問わず、本サービスを利用した営業活動、付加価値サービスの提供又はその準備を目的とした本サービスの利用を行わないこと
- (2) 当社又は第三者の財産権（知的財産権を含みます。）、プライバシー、名誉、その他の権利を侵害しないこと
- (3) 本サービスを違法な目的で利用しないこと
- (4) 本サービスによりアクセス可能な当社又は第三者の情報を改ざん、消去する行為をしないこと
- (5) 第三者になりすまして本サービスを利用する行為をしないこと
- (6) 意図的に有害なコンピュータプログラム等を送信しないこと
- (7) 当社の設備に無権限でアクセスし、又はその利用若しくは運営に支障を与える行為をしないこと
- (8) 本人の同意を得ることなく、又は詐欺的な手段により第三者の個人情報を収集

する行為をしないこと

(9) 本サービス及びその他当社の事業の運営に支障をきたすおそれのある行為をしないこと

(10) 法令、本規約若しくは公序良俗に反する行為、当社もしくは第三者の信用を毀損する行為、又は当社若しくは第三者に不利益を与える行為をしないこと

(11) その他前各号に該当するおそれのある行為又はこれに類する行為を行わないこと

2 契約者は、前項の規定に違反して当社の損害を与えたときには、当該損害を賠償するものとします。

(設備等の準備)

第 14 条 契約者は、自己の責任において、本サービスを利用するために必要な自営端末設備、通信機器、通信回線その他の設備を保持し管理するものとします。

2 契約者が本サービスを利用するために必要な対象サービスの利用料金は、第 23 条に定める本サービスの料金には含まれず、契約者が別途これを負担するものとします。

(物品の取り扱い及び知的財産権等)

第 15 条 本サービスにおいて当社が契約者に提供する一切の物品（本規約、本ソフト、インタフェース条件資料、各種ソフトウェア、取扱マニュアル等を含み、以下同じとします。）に関する著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条の権利を含む）及び著作者人格権（著作権法第 18 条から第 20 条の権利をいう）、特許権、実用新案権、商標権、並びにノウハウ等の一切の知的所有権は、当社、トレンドマイクロ又は当社が別に定める者に帰属するものとします。

2 契約者は、当社の書面による事前の承諾を得ることなく、当社が契約者に提供する一切の物品を第三者へ賃貸、貸与、販売または譲渡できないものとし、かつ、当社が契約者に提供する一切の物品に担保権を設定することはできないものとします。

3 契約者は、本ソフトを、改変、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすること（以下併せて「改変等」といいます。）はできないものとします。契約者の改変等に起因して本サービスに何らかの障害が生じた場合、当社は当該損害及び派生して生じる損害に関して一切の責任を負わないものとします。

4 契約者は、契約者が本サービスを利用するために使用する自営端末設備 1 台に限り本ソフトをインストールする場合を除き、本ソフトを複製してはならないものとします。

## 第 5 章 利用中止等

(利用中止)

第 16 条 当社は、次の場合には、本サービスの利用を中止することがあります。

- (1) 当社の設備の保守上又は工事上やむを得ないとき
- (2) 当社が対象サービスを提供できない状態にあるとき
- (3) 天災、事変、その他の非常事態が発生し、もしくは発生するおそれがあるとき
- (4) 当社が設置する電気通信設備又は本ソフトの障害、その他やむを得ない事由が生じたとき
- (5) その他当社が本サービスの運用の全部または一部を中止することが望ましいと判断したとき

2 当社は、前項の規定により本サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを契約者に通知します。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りでありません。

(利用停止)

第 17 条 当社は、契約者が次のいずれかに該当すると当社が判断したときは、本サービスの利用を停止することがあります。

- (1) 本サービス又は対象サービスの料金その他の当社に対する債務について、支払い期日を経過してもなお支払わないとき
- (2) 第 9 条（利用申込の承認）第 2 項の各号のいずれかに該当したとき
- (3) 当社の名誉若しくは信用を毀損したとき
- (4) 第 13 条（利用に係る契約者の義務）又は第 15 条（物品の取り扱い及び知的財産権等）の規定に違反したとき
- (5) 本サービス又は対象サービスに関する当社の業務の遂行又は当社の電気通信設備に支障を及ぼし、又は及ぼすおそれがある行為をしたとき
- (6) 当社に損害を与えたとき
- (7) 本規約に反する行為をしたとき
- (8) その他、契約者として不適当と当社が判断するとき

(利用中断)

第 18 条 当社は、次の場合、本サービスについて利用中断（一時的に利用できないようにすることをいいます。以下、同じとします。）を行うこととします。

- (1) トレンドマイクロが本ソフトに係る事業を休止したとき
- (2) トレンドマイクロから当社に対する本ソフトに係るライセンスが終了又は失効したとき
- (3) 当社が第三者から本ソフトが第三者の知的財産権を侵害している旨の警告を受けたとき
- (4) 本ソフトに起因する障害等により、本サービスが正常に動作せず、本サービスを継続して利用することが著しく困難であるとき
- (5) その他本サービスを提供することが困難なとき

(当社による契約解除)

第 19 条 当社は、次のいずれかに該当する場合は、なんら催告なく本契約を解除できるものとします。

(1) 第 17 条に定める利用停止後も、契約者が第 17 条各号に該当する事実を解消しないとき。但し、当社は、第 17 各号のいずれかに該当する場合に、その事実が当社の業務に著しい支障を及ぼすと判断したときは、本サービスの利用停止をしないで本契約を解除できるものとします。

(2) 第 18 条で定める利用中断の期間が、利用中断をした日から起算して 1 年間を経過したとき。この場合、当該 1 年間を経過した日において、本契約は解除されたものとして取り扱います。

(3) 契約者に次に定める事由のいずれかが発生したとき。

[1] 支払停止状態に陥った場合その他財産状態が悪化し又はそのおそれがあると認められる相当の理由がある場合

[2] 手形交換所の取引停止処分を受けた場合

[3] 差押、仮差押、仮処分、競売、租税滞納処分の申立を受けた場合

[4] 破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始若しくは特別清算開始の申立を受け、又は自ら申立をした場合

(4) 契約者以外の第三者に本サービスを利用させていることが明らかになったとき

2 前項による本契約の解除により、契約者または第三者に損害が生じても当社はその責任を負わないものとします。

(利用者による契約解除)

第 20 条 契約者は、当社所定の方法で当社に届け出ることにより、本契約を解除できるものとします。

2 当社と契約者との間において、事由の如何を問わず対象サービス契約が終了した場合、本契約は自動的に終了するものとします。

(契約終了後の措置)

第 21 条 本規約の定めに従い、本契約が解除又は終了した場合、利用者は、本サービスを一切利用できないものとし、当社の指示に従い、本サービス利用終了にかかる手続きを行うものとします。

2 契約者は、契約終了の月までに発生した本サービス使用料を含む、本サービスの使用に関連し発生した当社に対する債務の全額を、当社の指示する方法で支払うものとします。

3 本契約が解除され、又は終了した場合でも、第 15 条 (物品の取り扱い及び知的財産権等)、本条 (契約終了後の措置)、第 24 条 (責任の制限)、第 27 条 (個人情報の取扱)、第 30 条 (準拠法)、第 31 条 (紛争の解決) については、効力を有するものとします。

#### (利用の制限)

第 22 条 当社は、以下の場合、本サービスの制限（天災、事変その他の非常事態が発生し、又は発生する恐れがあるときは、災害の予防若しくは救援、交通、通信若しくは電力の供給の確保又は秩序の維持のために必要な事項を内容とする通信、又は公共の利益のため緊急を要する通信を優先的に取り扱うため、本サービスの利用を制限することをいいます。）を行なうことがあります。

(1) KDDI 株式会社のインターネット接続サービス契約約款第 72 条（通信利用の制限等）、又は FTTH サービス契約約款第 33 条（通信利用の制限等）に基づく措置があった場合

(2) 沖縄セルラー電話株式会社の FTTH サービス契約約款第 38 条（通信利用の制限等）に基づく措置があった場合

## 第 6 章 料金

### (料金)

第 23 条 本サービスの料金（以下「本料金」といいます。）は、料金表に規定するとおりとします。

## 第 7 章 損害賠償

### (責任の制限)

第 24 条 当社は、本サービスを提供すべき場合において、当社の責めに帰すべき理由によりその提供をしなかったときは、本サービスが全く利用できない状態（本サービスに著しい支障が生じ、全く利用できない状態と同程度となる場合を含みます。以下この条において同じとします。）にあることを当社が知った時刻から起算して、24 時間以上その状態が連続したときに限り、契約者の損害を賠償します。

2 前項の場合において、当社は本サービスが全く利用できない状態にあることを当社が知った時刻以後のその状態が連続した時間（24 時間の倍数である部分に限りません。）について、24 時間ごとに日数を計算し、その日数に対応する月額料金の日割額（この場合 1 ヶ月を 30 日とみなします。）の合計額を発生した損害とみなし、その額に限って賠償します。

3 契約者が本サービスの利用により第三者（他の契約者を含みます。）に対し損害を与えた場合、契約者は、自己の責任でこれを解決し、当社にいかなる責任も負担させないものとします。

4 当社は、本条に定める他に、本サービスの利用により生じる結果又は本規約に従って行った行為の結果について、契約者その他のいかなる者に対しても、本サービス

の提供に必要な設備・ソフトウェアの不具合・故障、第三者による不正侵入、商取引上の紛争、その他の原因を問わず、いかなる責任も負担しないものとします。

- 5 当社の故意又は重大な過失により生じた損害である場合は、前四項の規定は適用しません。

## 第8章 雑則

(本サービスの終了)

第25条 当社は、契約者に事前に通知又は公表することにより、本サービスの全部又は一部を終了することができるものとします。

- 2 前項により本サービスの全部が終了した場合、本契約は自動的に終了するものとします。

(本契約に基づく権利の譲渡の禁止)

第26条 契約者が本契約に基づいて本サービスの提供を受ける権利は、譲渡及び他人に利用、享受させることができません。

(個人情報の取扱)

第27条 契約者は本サービスの提供又は本人の確認のため、当社が定めた情報の登録を行うものとします。

- 2 当社は、前項の情報及びその他の契約者に関する情報を、当社の定めるプライバシーポリシーに従って取り扱うものとします。

(法令に規定する事項)

第28条 本サービスの提供又は利用にあたり、法令に定めがある事項については、その定めるところによります。

(分離性)

第29条 本規約のいずれかの条項が無効とされた場合であっても、本規約の他の条項は、継続して完全な効力を有するものとします。

(準拠法)

第30条 本規約の成立、効力、解釈及び履行については、日本国法に準拠するものとします。

(紛争の解決)

第31条 本規約の条項又は本規約に定めのない事項について紛議等が生じた場合、双方誠意をもって協議し、できる限り円満に解決するものとします。

- 2 本サービス又は本規約に関する紛争は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

料金表

## 通則

(料金の計算方法等)

- 1 当社は、契約者が本契約に基づき支払う本料金は料金月（1の暦月の起算日から次の暦月の起算日の前日までの間をいいます。以下同じとします）に従って計算します。
- 2 利用料金は、本サービスの利用開始日に属する月の翌月分からお支払いただきます。
- 3 本規約の規定に基づき本契約が解除等となった場合、契約者は、本契約の解除等の日の属する月の利用料金までお支払いただきます。
- 4 当社は、本料金について、本サービスの利用日数に応じた日割計算はいたしません。

(端数処理)

- 5 当社は、料金計算において、その計算結果に1円未満の端数が生じた場合は、その端数を切り捨てます。

(料金等の支払い)

- 6 当社は、本料金を対象サービスの料金と併せて契約者に請求するものとし、契約者は、本料金と対象サービスの料金とを、対象サービスに係る約款又は規約に従って当社が定める期日までに支払っていただきます。

(消費税相当額の加算)

- 7 契約者は、本料金表に定める額に消費税相当額を加算した額を当社に支払うものとします。

(延滞利息)

- 8 本料金表に定める料金（延滞利息を除きます。）について支払期日を経過してもなお支払いがない場合には、支払期日の翌日から支払いの日の前日までの日数について、年14.5%の割合で計算して得た額を延滞利息として契約者に支払っていただきます。

## 本料金額

金額 月額 240円（税込 252円）

## 附 則

本規約は、平成22年3月14日から実施します。